

広報

Public  
Relations  
Kyotango

# 京丹後

2018  
**10**  
Oct

vol.175 9月25日発行

里山に  
実りの秋が  
やってきた





上／峰山庁舎で開かれた災害対策本部会議の様子  
中／丹後町中浜で実施された海上救助訓練の様子  
下／峰山庁舎前駐車場で自衛隊による炊き出しの様子

防災

夜間の台風・風水害を想定  
市全域で防災訓練を実施

8月26日、市内全域を対象に、大災害時における被害の軽減および市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、京丹後市防災訓練を実施しました。

今年度の訓練では、夜間の風水害発生を想定し、特に被害状況等の情報収集・伝達に重点を置いて実施しました。

午前8時、防災行政無線による「避難準備・高齢者等避難開始」の一斉放送を皮切りに、市役所に災害対策本

部を設置し、情報伝達や避難所開設などを確認。市内各地では、一斉放送を合図に、184地区・約6300人が指定された避難場所に避難しました。

訓練では、それぞれの地区で、災害時要配慮者の避難訓練や水消火器を使った初期消火訓練など自主的な取り組みが実施され、中浜区民会館（丹後町）では、航空自衛隊や京丹後警察署、市消防本部、陸上自衛隊、関西電力

（株）などが、海上救助訓練や自衛隊車両展示、高所作業車搭乗体験などを実施。そのほかにも、峰山庁舎前駐車場では、陸上自衛隊による炊き出し、弥栄小学校では、鳥取区・木橋区・和田野区合同の避難所運営訓練、口大野区公民館では、龍谷大生が提案した非常食の試食会や防災ゲーム体験などの防災イベントが実施されるなど、市民全体の防災への意識が高まる一日になりました。



①ハンドスピナー作り ②ロボットの展示 ③スマホでコースター作り ④ステンレス製のペン立て作り

産業教育

「京丹後ものづくり産業企画展2018」を開催  
ものづくり体験で地場産業をPR

8月18・19日の2日間、ショッピングセンターメイン（峰山町）で「京丹後ものづくり産業企画展2018」を開催しました。

このイベントは、市や京都府などの関係機関と業界団体、企業などが一体となって地域の雇用促進や人材育成に取り組む京丹後市地域雇用促進協議会（会長・三崎政直市長）が開催したもので、今年で2回目。小中高生を対象に、丹後地域の地場産業である織物業と機械金属業に通じる「ものづくり」に触れてもらい、将来の担い手となる人材を

「手機体験コーナー」を、また、19日には、子どもたちの間でブームになっているおもちゃ「ハンドスピナー」をペアリングやナットをつなぎ合わせで作製したり、ステンレス素材のペン立てを組み立てたりする機械金属の「ものづくりコーナー」を設置。開場前から親子連れなどの行列ができ、予想を大きく上回る150人を超える子どもたちが参加し、ものづくりを体験しました。

ハンドスピナー作りに参加した藤原敦仁君（6歳）は「作るの難しかったけど楽しかった。お父さんと一緒に

育むことを目的に開催しています。

初日の18日は、毛糸を使い、ミニ手機でコースターを手作りする

に作ることで「うれしかった」と話していました。

ほかに会場では、丹後機械工業協同組合に加入する企業のパネル展示や、丹後ちりめんの原料となる絹糸を生み出す蚕や繭が展示され、買い物客らが足を止め熱心に見学する姿が見られました。



にぎわう会場の様子



実習の様子

京丹後市障害者職場実習奨励金

市内在住の満18歳以上の障害のある方の職場実習を受け入れた事業所に対して奨励金が支給されます。※1日3時間以上の実習で、15日間まで支給。

- ▶事業所等 障害者1人につき、1日当たり最大3,000円
- ▶実習者 1日当たり最大600円+交通費実費

【障害者福祉課 ☎ 69-0320】

9月は障害者雇用支援月間  
久美浜病院で職場実習

市では、障害者の就労能力の向上と社会参加の促進を図るため、市役所で就労を体験する「障害者職場実習事業」を平成19年度から毎年取り組んでいます。

今回は3人の実習生が、8月20日から9月3日にかけて、配属先となった久美浜病院の窓や車椅子、歩行器などの清掃作業を体験しました。実習中は、障害者就業・生活支援センターこまち（大宮町）の就業支援相談員や病院職員のサポートを受けながら、作業技術だけでなく、あいさつや仕事に対する心構え、

職場でのコミュニケーションの取り方などについても指導を受けました。

10日間の実習を終え、実習生の室田和宏さん（峰山町）、本間智哉さん（久美浜町）、村下吉幸さん（久美浜町）は「3人で協力しながら作業をすることができた」「きれいになったと声を掛けてもらってうれしかった」「10日間休まずに実習できて自信がついた」「生活のリズムを整えて就労を実現したい」など感想を述べていました。

3人の実習生は、引き続き支援センター等の支援を受けながら一般就労を目指します。

目次	
index	
市政トピックス ものづくり産業企画展／市防災訓練／地域おこし協力隊／主要地方道網野岩滝線整備促進期成会設立総会 ほか	P2
健康だより 「丹後のびのび体操」	P9
まちのわだい みねやまかわら版（ねこ×まちづくり×アート）／バスの乗り方教室／伝統和船「丸子舟」乗船体験 ほか	P10
市政ガイド 国保だより（国民健康保険医療費の状況）	P14
京たんごスポーツ 野村克也杯学童野球大会／峰山中学校女子陸上部 ほか	P16
生命の絆	P17
みんなの広場 叙勲表彰／旬★感たんごはん／今月の京丹後スイーツ／縁むすび ほか	P18
情報ファイル ジオトピックス／環ぢから通信／図書館だより ほか	P22
京丹後人 101 こまねこまつり実行委員会 委員長 田中 智子 さん	P24

今月の「京丹後で“いいね”」  
" 実りの秋 "

天高く馬肥ゆる秋。今月の表紙は、野間地区の稲刈りの風景です。

今年7月から弥栄町野間地区に「地域おこし協力隊（※本紙4・5ページ参照）」として着任した稲本真也さんに写真を提供していただきました。休日などにはカメラを片手に京丹後市内を巡り、風景などを写真に収めているという稲本さん。最近感動したのは、「味土野から見た満天の星空」とのこと。

～地域おこし協力隊員から見た活動地域の魅力～

地域

地域に移住して課題解決に協力  
地域おこし協力隊員を紹介します

地域おこし協力隊とは、主に都市部に住む若者が、過疎地域等に移住して、地域おこしの支援や地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。

市は、地域おこし協力隊員を各町に配置するため、配置済みの久美浜町に加え、7月に峰山町・大宮町・弥栄町に、8月に網野町に1人ずつ公募により採用し、配置しました(丹後町は公募中)。

隊員は、地域の一人として暮らしながら、地域の歴史や文化、自然を「資源」として活用し、祭りなどの地域の活動に参加して地域住民とのつながりを持ち、それぞれの知識や経験を生かして活動します。

また、隊員同士が連携し、情報を共有しながら、地域に根ざした活動に取り組みます。すでに任期を終えた協力隊員が市内に定住している例もあり、同様に定着が期待されます。



五箇地域は、稲作発祥の地と言われる「月の輪田」や、食べ物の神様「豊受大神」が祭られている「比治麻奈為神社」があり、「食」の起源にゆかりのある地域です。また、田園が多く、米作りが盛んな地域でもあります。景勝地として磯砂山があり、山や川の美しい自然も地域の魅力です。これらの地域資源を生かして、地域の課題解決に繋がる取り組みを行っていききたいと思います。(関奈央弥)

峰山町五箇



大宮町五十河



五十河地域は、住民同士で協力して助け合う「結いの心」が残っています。村全体が一つの家族のような「温かい心地よさ」は、都会にはない、村ならではの素晴らしい文化だと感じています。また、美しい里山、ブナの原生林、川もきれいで水もおいしいところが魅力です。自然が豊かで時間の流れも緩やかな落ち着いた地域です。(中川圭)

網野町の海的美しさにびっくりしました。特に八丁浜の長い海岸線が好きになり、何度も訪れています。山も人工林よりも自然林の比率が高いことに驚き、生い茂る緑が豊かなことが水の美しさにつながっていると感じます。豊かな自然や、おおらかな丹後弁が郷土愛を育てているように感じ、丹後半島のことをもっと知り、新たな魅力を発見したいと思います。(諏訪典子)

網野町



弥栄町野間



野間は弥栄町の中心地から車で15分ほど走った山間部にある、小さな地域です。「<sup>かわざと</sup>溪里」という言葉のとおり地域全域を澄んだ川が流れており、その水音が心地よいのも魅力の一つです。水がきれいな土地の利を生かすために、耕作放棄地を耕し、畑を始めました。山と川、そしてとりわけ星空がきれいな野間にぜひ遊びに来てください。(稲本真也)

久美浜一區は久美浜湾やかぶと山がつくり出す美しい景色、「うなぎの寝床」と呼ばれる町家が並ぶ小さな城下町、磐座や多くの寺社仏閣が織りなす神秘的なパワースポットに、おしゃれなカフェレストランなど、見どころがたくさんです!ガイドさんもいるので、ぶらっとまちあるきにお越しください。また、一區の氏神「神谷太刀宮の秋祭り」は地域が誇る豪華で勇壮なお祭りです。今年はwebサイト立ち上げ、PR動画撮影、大学生の参加、婚活イベント開催など、さらに盛り上がります!(藤原可苗)

久美浜町久美浜



峰山町	久美浜町	大宮町	網野町	弥栄町
<b>関 奈央弥 隊員</b>	<b>藤原 可苗 隊員</b>	<b>中川 圭 隊員</b>	<b>諏訪 典子 隊員</b>	<b>稲本 真也 隊員</b>
① 管理栄養士の知識と小学校での食育経験を生かし、丹後の豊かな食環境を生かした活動に取り組んでいきたいと思っています。	① web・グラフィックデザイナーとしてデザインので丹後をより豊かにするべく活動中です。皆さんと出会うことを楽しみにしています!	① 昨年11月から五十河に移住し、美しい景色に日々感動しています。この地域を次世代につないでいきたいと思っています。	① 長く都会で生活する中で、田舎暮らしへの憧れを抱きました。丹後の自然や歴史文化を生かしたまちづくりに参加したいと思っています。	① 固定種の種を使った昔ながらの野菜作りやエネルギー発電、教育などに興味があります。素敵な野間の魅力をどんどん発信していきたいと思っています。
② 丹後のおいしい食材で料理すること	② 民俗学、古道具収集、デザイン、巫女	② かやぶき、民俗学、パン作り、庭手入れ、写真	② 自然観察	② 写真
③ 天女の里	③ 如意寺から見る海	③ 星空、歌仙(そば屋)	③ 古墳全般	③ 星空
④ 峰山市民局	④ 久美浜市民局	④ 五十河地区基幹集落センター	④ 網野市民局	④ 野間基幹集落センター
①自己紹介 ②趣味・特技 ③町内のお気に入りスポット ④勤務地				

道路

主要地方道網野岩滝線整備促進期成会設立総会  
地域一丸で早期整備の実現へ

峰山庁舎で8月27日、地元選出の京都府議会議員や京都市丹後土木事務所長を来賓に迎え、三崎政直市長と山添藤真与謝野町長、両市町の議員など約25人が出席し、主要地方道網野岩滝線整備促進期成会の設立総会が開催されました。

主要地方道網野岩滝線は、京丹後市網野町網野から与謝野町字男山をつなぐ延長約23キロの幹線道路で、沿線には網野庁舎や弥栄庁舎、与謝野町役場本庁舎のほか、市立弥栄病院や京都府立医科大学附属北部医療センターなどの医療機関が立地しており、これらを連絡する道路として

て、第2次緊急輸送道路に指定されている重要な道路です。しかし、京丹後市弥栄町外村地内と与謝野町男山地内には、道路幅が狭く、車両の離合が困難な箇所があることから、課題解消に向けた早急な道路整備が両地域の長年の願いとなっています。

総会では、両地域における同路線の重要性を共有した上で、「早期整備に向けて、地域が一丸となった推進活動を展開する」との趣旨を確認し、期成会の設立が正式に承認されました。同会長には、発起人である三崎市長、同副会長には山添与謝野町長が就任することが併せて承認されました。

来賓あいさつでは、顧問に就任した巽昭府議会議員と中島武文同議員が「早期に整備が進むよう地域の皆さんと一緒に頑張って努力する」と述べ、京都市丹後土木事務所の吉岡正男所長は「厳しい予算状況ではあるが、関係する方々の熱意を受け、できる限り早く改修に取り掛かることができよう努める」と話していました。



総会では、両地域における同路線の重要性を共有した上で、「早期整備に向けて、地域が一丸となった推進活動を展開する」との趣旨を確認し、期成会の設立が正式に承認されました。同会長には、発起人である三崎市長、同副会長には山添与謝野町長が就任することが併せて承認されました。

最後に、地域一丸となって両区間の早期事業化を要望する旨の決議を採択して閉会。今後、同期成会(事務局：京丹後市)では、この決議に基づき、京都府に対し、関連事業の予算措置を求める要望活動を展開していく予定です。



総会の様子



森本区で開催した説明会の様子

山陰近畿自動車道トピックス③  
「大宮峰山道路」の道路計画説明会を開催しました

山陰近畿自動車道京丹後大宮ICから(仮)大宮峰山ICまでを結ぶ大宮峰山道路について、道路計画説明会が7月23日から30日にかけて、大宮町森本区、周枳区、河辺区および峰山町新町区で開催されました。当日は、事業の進め方や路線の計画、今後の現地調査等について、国土交通省福知山河川国道事務所より説明がありました。

安心  
安全

第17回「安全・安心対策連絡会」を開催  
商用電力の導入時期を報告

峰山庁舎で8月28日、第17回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会が開催され、地域住民の代表をはじめ、近畿中部防衛局、京都府、京丹後市、通信所の副司令官ら関係者が出席しました。

小倉伸さん(宇川連合区長会長)は、「再発防止策に努めるとしているのは良いことですが、実際の緊急の場合に、しっかりと停波をできるようにしてもらいたい」と訴えました。梅田副市長は「商用電力の導入時期が10月末に延期になったことは非常に残念。1日も早い導入完了を求めます。また、交通安全指導についても引き続き徹底をお願いします」と要望しました。

商用電力導入の進捗と第II期工事導入時期が延期となっていた商用電力導入の進捗状況について、第1段階として8月10日、低電圧用機器(事務室等)への導入を終え、残る高電圧用機器への導入は10月末までに完了する予定であることが防衛局から報告されました。

また、第II期工事について、旧宇川中学校の掲示板に工事予定表を掲示して共有していること、宇川駐在所周辺の急カーブに引き続き交通誘導員を配置して、工事車両の安全な運行に努めていることが説明されました。

また、第II期工事について、旧宇川中学校の掲示板に工事予定表を掲示して共有していること、宇川駐在所周辺の急カーブに引き続き交通誘導員を配置して、工事車両の安全な運行に努めていることが説明されました。

また、第II期工事について、旧宇川中学校の掲示板に工事予定表を掲示して共有していること、宇川駐在所周辺の急カーブに引き続き交通誘導員を配置して、工事車両の安全な運行に努めていることが説明されました。

また、第II期工事について、旧宇川中学校の掲示板に工事予定表を掲示して共有していること、宇川駐在所周辺の急カーブに引き続き交通誘導員を配置して、工事車両の安全な運行に努めていることが説明されました。

また、第II期工事について、旧宇川中学校の掲示板に工事予定表を掲示して共有していること、宇川駐在所周辺の急カーブに引き続き交通誘導員を配置して、工事車両の安全な運行に努めていることが説明されました。



会議の様子

道路  
道路通報アプリ「パ撮ロール」を配信  
道路の不具合をスマートフォンから通報

市は、市道の陥没や破損などをスマートフォンから通報できる道路通報アプリケーション「パ撮ロール」を10月11日から配信します。このアプリケーションは、スマートフォンのカメラとGPS機能を使い、道路の不具合の状況や位置について、簡単に通報することができるもので、市民の皆さんからお寄せいただく情報を道路の維持・管理に活用します。

利用には、スマートフォンに専用アプリケーションをダウンロードする必要があります。(「Google Play ストア(Android)」または「App Store (iOS)」で「パ撮ロール」と検索してダウンロードしてください。ダウンロード方法については、10月11日から市のホームページにも掲載します) ※アプリケーションは無料ですが、通報するときの通信料は利用者の負担となります。



- 使用方法
- ①アプリケーションをダウンロードして起動
  - ②「メールで通報」を選択
  - ③道路の不具合箇所をカメラで撮影し、地図から場所を選択して通報
- ※アプリケーションの案内に従うと簡単に通報できるようになっています。

国際交流

国際交流員2人が着任  
国際交流の架け橋に

市では、国際交流および多文化共生を推進するため、一般財団法人自治体国際化協会が実施している「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用して、平成28年度から国際交流員を任用しています。前任者の任期満了を受け、8月から新たに2人の国際交流員が着任しました。

国際交流員は、①市の国際交流関係事務の補助（外国語パンフレット等の編集・翻訳、国際交流事業の支援、外国からの訪問客の通訳等）②地域の住民等に対する語学指導への協力③民間国際交流団体の事業活動に対する助言・協力

④「京丹後市多文化共生推進プラン」の施策推進などを職務として活動します。



Tam Ka Yeung Adrian  
タム・カ ヨウ エイドリアン  
出身：ニュージーランド  
配置：学校教育課

小さい頃から好きな日本のアニメがきっかけで日本語を勉強し始めました。京丹後市で働くことで、日本について深く理解できるようになると信じています。これからたくさんの学びを通じて「多文化共生」に貢献できればと思います。



Jeremy Hebert  
ジェレミー・ヒバート  
出身：アメリカ合衆国  
配置：政策企画課

京丹後市に来ることができて、とても光栄です。皆さんの期待に応えられるように頑張ります。サンフランシスコ州立大学と青山学院大学で日本語を勉強した経験を生かして、国際交流という形でこの美しい町に貢献したいと思っています。

生涯現役！めざせ健康長寿！

「☆からだ・寿命・元気☆丹後のびのび体操」で介護予防に取り組まいませんか？

市ではオリジナルの介護予防体操「☆からだ・寿命・元気☆丹後のびのび体操」（通称：丹後のびのび体操）を考案し、地域に広めています。

取り組みの輪がどんどん広がっています

丹後のびのび体操が誕生してからもうすぐ丸3年。取り組みの輪はどんどん広がり、現在では市内の17地区で約400人が週1回、地区の公民館等で丹後のびのび体操に取り組んでいます。いつまでも生き生きと自分らしい生活が送れるように、生涯現役、健康長寿を目指して、皆さんも丹後のびのび体操に取り組んでみませんか？

「丹後のびのび体操」とは？

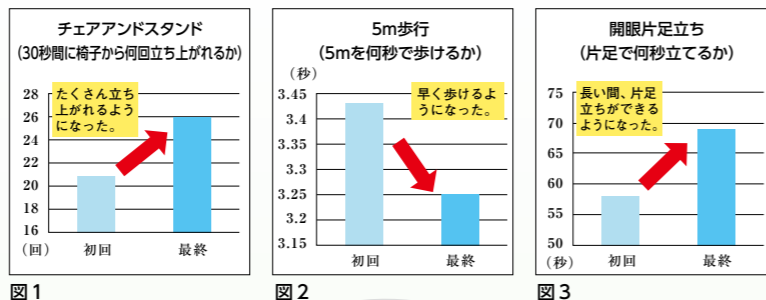
要介護の原因となりやすい加齢による衰弱（※フレイル）を予防し、転倒骨折、認知症などを防ぐための体操で、「ウォーミングアップ」「筋力トレーニング」「有酸素運動と二重課題」「クーリングダウン」の4つの体操（全体で約40分程度）で構成されています。※フレイルとは…加齢とともに筋力や活動が低下し、要介護状態に陥りやすい状態のこと。また、認知機能障害やうつなどの心理面、閉じこもりなどの社会面での活動の低下も含まれる。しかし、早期に発見して対応すれば、生活機能が維持向上し、健康寿命を延ばすことができる。

丹後のびのび体操取り組み地区（平成30年9月現在）

- ▶ 峰山町…菅区
- ▶ 大宮町…奥大野区・三重区・河辺区・久住区
- ▶ 網野町…掛津区
- ▶ 丹後町…是安區・古間地区・宇川地区・尾和区・谷区
- ▶ 弥栄町…溝谷区・井辺区・堤区・外村区・芋野区・和田野区

取り組みの効果

取り組みの初回目と3カ月後に体力測定を実施しています。これまでの測定では、転倒予防に必要な下肢筋力や、バランス能力が向上したという結果が出ています。特にチェアアンドスタンド（図1）、5m歩行（図2）、開眼片足立ち（図3）の項目では数値が大きく向上しており、丹後のびのび体操は介護予防に有効であることが証明されています。



皆さんの地区でも「丹後のびのび体操」を始めてみませんか？

- 実施にあたっては以下の4点の確認をお願いします。
- ✓ DVDを視聴できる設備があること
  - ✓ 椅子があること (ただし低い座椅子を除く)
  - ✓ 3カ月間は毎週1回取り組みること
  - ✓ おおむね5人以上の集いであること

※DVDプレーヤーとパイプ椅子は市から貸し出し可能(3カ月間)です。

取り組み地区の声

◎大宮町三重区

体操に取り組んでもうすぐ丸3年がたちます。1週間に1回、みんなの顔が見られてうれしいし楽しみです。体操をすると気持ちが良くて、ちょっとでも体操を休むと体がしんどくなるくらい習慣になっていて、続けることは良いことだと実感しています。



◎弥栄町和田野区

今年の6月から体操に取り組んでいます。1人ではなかなか続かないですが、みんなと一緒に楽しく続けられます。介護予防にぴったりの体操だと思うので、毎週参加できなくても、楽しく続けていきたいです。



その他

ケーブルテレビでも毎日14時45分から約10分間、丹後のびのび体操の取り組みの様子を放映しています。また、市職員まちづくり出前講座のメニューに「丹後のびのび体操の紹介」が新たに加われました。介護予防体操の話と体操の一部を紹介し、ぜひ活用ください。

お問い合わせ先／健康推進課 ☎ 69-0350

京丹後市職員人事異動 【兼務】農林整備課および土木課（平成30年8月20日付）

川戸 健治	上下水道部	水道整備課	整備係長	溝尻 尚敏	上下水道部	下水道整備課	課長補佐
井上 辰也	上下水道部	水道整備課	主査	後藤 哲	上下水道部	下水道整備課	主任技師
野村 至	上下水道部	水道整備課	主任技師	久代 賢一郎	上下水道部	下水道整備課	主任技師
中江 隆夫	上下水道部	水道整備課	主任技師	小仲 圭一	上下水道部	下水道整備課	主任技師
豊田 裕樹	上下水道部	水道整備課	主事	田畑 好弘	上下水道部	下水道整備課	主任技師
				梅田 慎弥	上下水道部	下水道整備課	主任技師

京丹後市退職職員の再就職の状況（平成29年8月～平成30年7月までの届出分）

退職時の所属	退職時の補職名	退職日	再就職先の名称	再就職先における役職名	再就職日
弥栄病院看護部	参事	3月31日	学校法人明治東洋医学院 明治国際医療大学	大学教員 (看護学部准教授)	4月1日
教育委員会事務局 子ども未来課	主幹	3月31日	高野税理士事務所	事務員	4月1日
建設部 都市計画・建築住宅課	参事	3月31日	株式会社山寅組	参事	4月23日
企画総務部	防災監	3月31日	医療法人清仁会洛西シズ病院	管理課長	5月7日

市民発信の情報掲示板、はじめました。  
パソコン・スマートフォン・タブレット対応！！

みんなの掲示板  
「キラリ★玉手箱」



HP市トップページ > くらし・行政ページ内「キラリ★玉手箱」  
みんなの掲示板 京丹後市 🔍 検索

まちのわだい

サークル活動

イベント・祭り

写真投稿





来場者は手描きのマップを頼りにスタンプラリーやまちあるきを楽しむ

①⑧シャッターアートを制作する学生と荒木さん  
 ②車内では映像で猫カフェを体験できるネコバス（ネスレピュリナペットケアとネコリパブリックの共同運営）  
 ③保護猫セミナーの様子  
 ④池田修造さんが制作した小さな猫の置物  
 ⑤吉村商店に飾られた丹後ちりめんを使ったつるし飾り（写真は同実行委員会提供）  
 ⑥アート展会場のワークショップで流木に絵付けをする参加者  
 ⑦完成したシャッターアートと制作者ら  
 ⑨神社境内や各所に飾られている陶器製のこまねこ

**こまねこまつり**  
 第3回こまねこまつり（同実行委員会主催）が9月9日、金刀比羅神社（峰山町泉）やその周辺で開催されました。この催しは、日本唯一と言われる、同神社の狛猫にちなんで、「ねこ」と「丹後ちりめん」をキーワードに、町おこしを目的としたまちあるきイベントで、2016年からスタート。  
 当日は大雨警報が発表されていたため、屋外での催しは中止となりましたが、ネコの保護などについて学ぶセミナー、空き店舗を活用したアート展とワークショップ（丹後アート会議主催）、丹後ちりめんを使ったつるし飾り展示など、屋内のプログラムが開催され、雨にも関わらず、京都府内外から多くの来場者がありました。

**スタンプラリー**  
 約1カ月前から、町内の協力店舗で買い物などをするスタンプがたままり、その数に応じて「こまねこまつり」オリジナルの景品がもらえるスタンプラリーも行われ、まつり当日に178人が景品交換に訪れました。  
**保護猫セミナー**  
 金刀比羅神社会館で、殺処分される猫を減らす活動をしている河瀬麻花さん（ネコリパブリック代表）を講師に招き、活動内容や野良猫の現状などについてのセミナー（ねこ会議主催）が行われました。河瀬さんは「猫は繁殖力が強く、1年で50〜70匹に増えることもある。かわいいからと無責任に餌付けするのはなく、捕獲↓不妊手術↓元の場所に戻し、地域で猫を

かわいがることも保護の形の一つ」と話し、来場者は初めて聞く野良猫の現状に聞き入っていました。  
**シャッターアート**  
 まつり関連イベントとして、狛猫をモチーフにしたシャッターアートを制作されました。これは、京都産業大学の学生が「峰山町中心街を元気にしよう」と企画したもので、美術塗装の分野で活躍する「現代の名工」荒木俊成（京都市さんデザインの原案を基に、峰山南地区の協力を得て、8月17日から21日）にかけ、京産大生と峰山高校美術部の生徒が共同で作業を行いました。山下智聡さん（峰山高1年）は「手描きの良さが伝わるよう心掛けました。大勢の人に見てもらいたい」と話していました。  
**シャッターアート公開は10月6日（予定）**

### こまねこまつり×保護猫セミナー×シャッターアート



### ねこ×まちづくり×アート

### 京都・Re-Search 2018 in京丹後×荒山未来塾

8月20日～9月2日の間、アーティスト・イン・レジデンス事業「京都・Re-Search 2018 in 京丹後」が行われました。アートを通じて地域が持つ魅力を再発見し、地域活性につなげることを目的とした取り組みで、東京藝術大学等を卒業した若手アーティスト5人が参加。2年にわたるプログラムで、今年は市内に滞在して各地の風土や歴史等を調査し、作品プランの構想を立て、来年は約2カ月滞在し、作品を制作・発表する予定。

「アートでの地域活性は荒山未来塾の意向と重なる」として、同塾（荻野真作代表）が受け入れ先となり、滞在先を提供するなど、アーティストの調査活動を支援しました。  
 今年の事業の締めくくりとして、9月1日、アーティストによる作品プラン報告会が行われ、峰山震災記念館での映像作品展示や海岸の漂流物などをを使ったラジオ製作など、多様なプランに来場者は聞き入っていました。

### 荒山未来塾（愛称「ありやま」）とは

数年後に山陰近畿自動車道（仮）大宮峰山ICが設置されることで、市の玄関口として発展が期待される峰山町荒山地域の活性化を目的にして有志により発足。将来的展望を抱き、まずはにぎわいづくりのため、道沿いにプランターを設置したり、子どもの飛び出しを防ぐストップマークを塗ったりするなど、約20人のメンバーが地域づくりを行っています。



⑩作品のプランを発表する様子 ⑪旧河辺飛行場の弾薬庫（峰山町）を調査・見学する様子 ⑫琴引浜を訪れて鳴砂を体験する様子 ⑬織物工場で丹後ちりめんの生産工程を見学する様子



丸子舟の乗船体験を楽しむ参加者

久美浜湾で8月19日、伝統和船「丸子舟」の乗船体験会が開催されました。

これは、久美浜湾で漁や住民の足として約40年前まで使われていた「丸子舟」の歴史や魅力を次世代に伝えるとともに、まちのにぎわいの創出につなげることを目的に、今年、NPO法人わくわくする久美浜をつくる会とアートキャンプ丹後実行委員会が初めて開催。

昨秋、本市で開催された芸術プロジェクト「ART CAMP TANGO2017」の一環で、美術作家の小川智彦さんが制作した1艘に加え、NPOがすでに復刻・修理した3艘を含む4艘の丸子舟の乗船体験には、家族連れや地元カヌークラブの子どもら約50人が参加。夏空の下、穏やかな久美浜湾で、櫓を使って漕ぎ、乗り心地を楽しんでいました。

兄弟で参加した水島悠志郎君(5歳)と理仁君(4歳)は「舟は木のいい匂いがしました。最初は少し揺れてびっくりしたけど楽しかったです」と笑顔で話していました。

体験会に先立ち行われた進水式では、制作者の小川さんが「制作は苦労の連続でしたが、約4カ月の制作期間中、本当に多くの人たちに協力してもらった。進水式を迎えることができ感無量。今日参加してくれた子どもたちが、舟を自分で作ってみたいと思ってくれたらうれしい」とあいさつ。NPO理事長の友松祐也さんは「今後も、丸子舟をはじめ久美浜湾やまち並みを生かした取り組みで地域のにぎわいを広げていきたい」と話していました。



完成した丸子舟

### 復刻和船でゆったり水上散歩 久美浜湾で伝統の「丸子舟」進水式&乗船体験

8月19日  
久美浜町

かくれんぼの様子



実習1日目(運動会のリハーサル)の様子

弥栄こども園で9月12日、峰山高校弥栄分校家政科2年生が「保育実習」を行いました。

これは、同校の「子どもの発達と保育」の授業の一環として毎年実施されており、園児の様子や保育者の園児との関わり方を観察する中で、乳幼児期の発達の特徴を理解し、適切な接し方を学ぶことを目的としています。

この日の実習では、園の運動会のリハーサルに「保護者役」として参加。全3回実施される実習の初回で、園児と初対面だったこともあり、最初は園児とのやりとりで戸惑いを見せていましたが、元気いっぱいの園児たちと手をつないだり、おんぶしたりして接しているうちにすっかり打ち解け、一緒になって園庭を走り回り楽しんでいました。

約1時間半の保育実習を終え、明尾心愛さんは「子どもたちと一緒にいると自然と笑顔になることができとても楽しかった。保育の仕事の大変さと大切さを実感することができました」と話していました。

### 保育の楽しさと大切さを学ぶ 峰山高校弥栄分校家政科の保育実習

9月12日  
弥栄町

### 子どもも大人も真剣勝負!

9月15日

豊栄小 PTA 行事「全校一斉かくれんぼ」 丹後町

豊栄小学校で9月15日、「全校一斉かくれんぼ」が開催されました。これは、学校再配置により同校舎で子どもたちが学ぶ最後の年となることから、子どもたちの思い出になるように同校 PTA が実施したもので、全校児童 52 人と保護者らが、隠れるチームと鬼チームに分かれ、校舎全体を使ってかくれんぼを楽しみました。

教室の戸棚の中に隠れたという大下宗悟君(6年)は「数日前から隠れる場所を考えていました。見つかってしまったのは残念だったけど、みんなで遊べてとても楽しい思い出になりました」と話していました。

網野庁舎近くの駐車場を会場に9月3日、「バスの乗り方教室」が開催されました。

これは、子どもたちに公共交通に興味を持ってもらい、利用促進につなげることを目的に、丹後海陸交通(株)と市が実施したもので、網野幼稚園の園児 24 人が、同社の運転士からバスの仕組みや乗り降りの仕方、乗車中のマナーなどを教わりました。

バス設備の説明では、車いすの人が楽に乗ることができるノンステップバスのスロープの仕組みを見た園児たちから「すごい」と声が上がっていました。また、乗降体験では、整理券を取ってバスに乗り込み、運転士から「座席には深く座りましょう」「バスから降りる時は必ず右と左を確認してから降りましょう」と教わると、「はい」と元気な声で返事をしていました。

教室終了後、網野駅までの往復体験乗車のサプライズもあり、丹海バスに乗るのは初めてだったという眞田智成君(6歳)は「降りるときにボタンを押せてうれしかった。これからバスに乗るときは、教えてもらったルールを守ります」と話していました。



左右の安全確認をしてから降車する園児たち

### 正しく乗って出発進行! 幼稚園児がバスの乗り方教室に参加

9月3日  
網野町



### 空飛ぶカメラで映像制作

8月20日  
~24日

大学生らが奥大野で撮影合宿

大宮町



左/ドローン进行操作の様子  
上/100mを超える上空から写す奥大野公民館の映像画面

8月20日から24日にかけて、羽衣国際大学(大阪府堺市)で映像制作を学ぶ学生12人が奥大野公民館で撮影合宿を行いました。この取り組みは、同大学の村上清身教授(現代社会学部)がゼミ生の合宿地を探していた際に川口勝彦奥大野区長と知り合い、同区へ招かれたことがきっかけで5年前から始まり、毎年この時期の数日間、学生たちが滞在してさまざまな映像制作を行っています。

今年は、学生の技術向上を兼ねた地域のPR動画制作がテーマで、ストーリー構成から撮影、編集までのすべてを学生が担当。大宮町の里山風景や丹後町の海など、京丹後市の自然をドローン(無人航空機)で撮影しました。初めて合宿に参加した学生は「木々の緑や棚田、海など、都会では見られない自然の風景がとてもきれいで驚いた」と感想を述べていました。

村上教授は「今まで『大宮南小学校のCM動画』や『外国人がめぐる京丹後』などをテーマに映像を制作してきました。都会では自由にドローンを飛ばすことができない場所が多く、奥大野での合宿が学生の技術向上に役立っています。このような場所はとても貴重なので、来年も合宿を行いたいです」と話していました。

hagoromoTV

検索

映像は10月中旬ごろにインターネットで公開予定

参考データ

京丹後市国民健康保険の疾病の状況



世界保健機関（WHO）によって公表された「疾病および関連保健問題の国際統計分類」による疾病分類項目（19分類）に沿って、平成29年度の市国民健康保険における疾病分類別（14位まで）の医療費などの状況をお知らせします。

受診件数では、胃炎や肝炎、歯周病などの「消化器系の疾患」、一人当たりの医療費では、高血圧性疾患、脳梗塞などの「循環器系の疾患」が前年度に引き続き最も多くなりました。その他上位には、糖尿病などの「内分泌、栄養および代謝疾患」、がんなどの「新生物」など、毎日の生活習慣の積み重ねから起こる生活習慣病が多く含まれています。

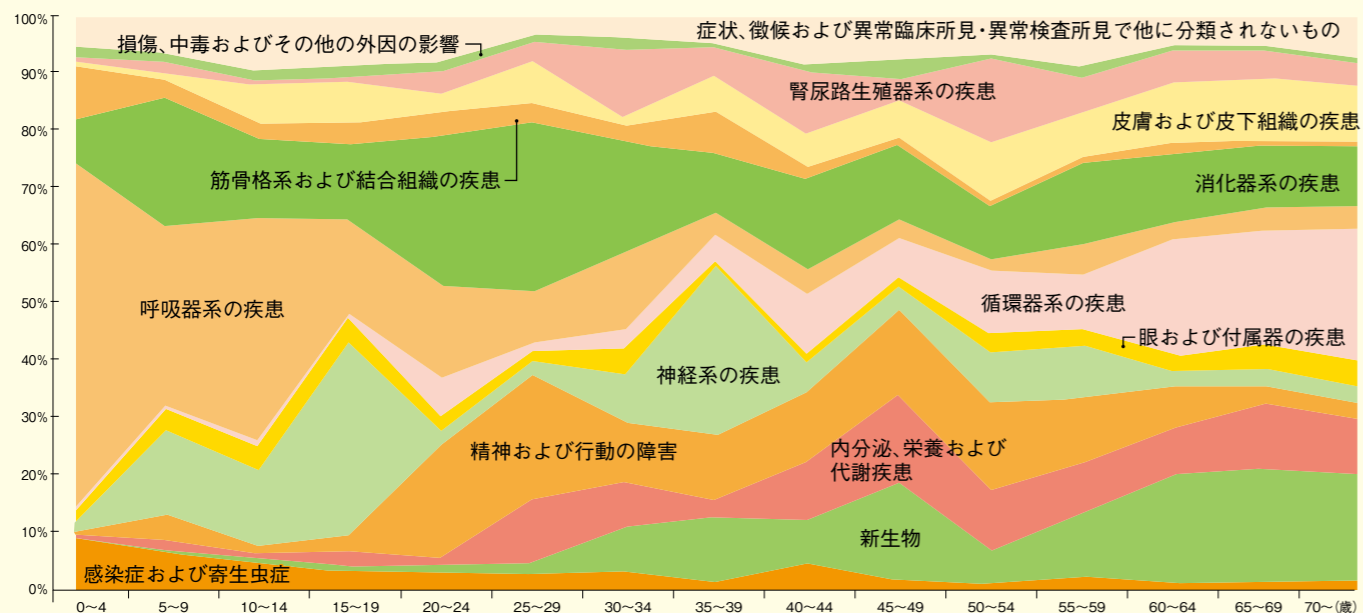
平成29年度疾病分類項目別の状況(平成29年3月から平成30年2月診療分)

疾病分類項目	受診件数の順位	一人当たりの医療費順位	受診件数(件)	受診日数(日)	医療費総額(千円)	一人当たりの医療費(円)	
							(前年度比)
消化器系の疾患	1(1)	3(3)	28,791	52,462	542,484	35,320	2,120
循環器系の疾患	2(2)	1(1)	23,726	38,948	823,162	53,595	1,803
内分泌、栄養および代謝疾患	3(3)	4(4)	14,712	23,716	456,637	29,731	△628
筋骨格系および結合組織の疾患(関節炎など)	4(4)	5(5)	12,898	29,003	446,203	29,052	5,091
呼吸器系の疾患	5(5)	9(8)	9,747	15,640	233,734	15,218	1,338
眼および付属器の疾患	6(6)	11(11)	8,863	12,042	187,081	12,181	△1,196
新生物	7(8)	2(2)	6,559	16,669	767,450	49,967	4,635
精神および行動の障害	8(9)	6(7)	5,894	20,571	261,466	17,024	72
損傷、中毒およびその他の外因の影響(骨折・捻挫など)	9(7)	8(6)	4,992	13,043	242,448	15,785	△7,529
皮膚および皮下組織の疾患	10(10)	13(14)	4,419	6,059	54,687	3,561	316
神経系の疾患	11(11)	10(10)	3,796	10,794	219,380	14,284	576
尿路生殖器系の疾患	12(12)	7(9)	3,660	10,106	247,179	16,093	2,286
感染症および寄生虫症	13(13)	12(12)	2,828	4,690	82,002	5,339	△1,513
症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	14(14)	14(13)	1,462	2,822	47,300	3,080	△294
その他	-	-	2,236	4,344	114,087	7,428	3,075
合計			134,583	260,909	4,725,300	307,658	10,152

※ 数値は、疾病の分類が可能な入院・入院外(歯科を含む)を集計しているため、調剤分(院外)は含んでいません。  
 ※ 受診件数の順位および一人当たりの医療費順位のカッコ内は、昨年度の順位です。

平成29年度医療費構成

下のグラフは、年齢階層別に疾病分類ごとの医療費の割合を示しています。若い世代で精神疾患が増加しており、糖尿病やがんなども見受けられ、早くから生活習慣を含めた予防意識の必要性がうかがえます。



京丹後市国民健康保険医療費の状況

平成29年度の京丹後市国民健康保険の医療費の状況についてお知らせします。国民健康保険の被保険者数は年々減少傾向にあるのに対し、医療費は増加しており、被保険者一人当たりの年間医療費は前年度(平成28年度)から約2万円増加し、過去最高の約36万円となりました。

被保険者数と医療費の推移

下の【表1】は、京丹後市国民健康保険の被保険者数と医療費などの推移を示したものです。平成29年度の被保険者数は平成28年度から975人と大きく減少しています。被保険者数の減少に伴い「受診件数」や「受診日数」は減少しましたが、「医療費総額」や「一件当たりの医療費」は増加しており、中でも「一人当たりの医療費」については約36万円と大きく伸びています。

この増加要因については大勢の方が医療に多くかかったからではなく、医療の高度化に伴う医療費の高額化によるものと考えられます。医療費は病気・疾病の種類によっても大きく変わります。参考データとして、次ページに疾病分類項目別の受診件数や医療費などを示しています。この表を見ると、一人当たりの医療費が多い疾病には、高血圧(循環器系)やがん(新生物)、糖尿病(内分泌)などの、長期間の療養を要する疾病が多く含まれています。このような疾病は食習慣や運動習慣、喫煙、飲酒など、日々の生活習慣の積み重ねによって引き起こされる生活習慣病と呼ばれるものが多く、若い世代からの発症が危惧されています。また、この表の医療費には調剤(院外)にかかる費用は含んでいませんので、医療費総額はさらに大きくなることが予想されます。

【表1】京丹後市国民健康保険加入者の医療費などの年度別推移(各年度3月～翌年2月診療分)

年度	被保険者数(平均)	受診件数	受診日数	医療費総額	一件当たりの医療費	一人当たりの医療費
	人	件	日	千円	円	円
27年度	17,182	180,303	298,889	5,949,099	32,995	346,240
28年度	16,334	174,662	282,025	5,542,427	31,732	339,318
29年度	15,359	168,338	271,100	5,571,974	33,100	362,782
対前年度	△975	△6,324	△10,925	29,547	1,368	23,464

※件数は、被保険者が受診した医療機関などの総数 ※医療費は、療養費・移送費を除いた費用

年齢階層から見た一人当たりの医療費

下の【表2】は、各年度の医療費の状況を年齢階層別に「一人当たりの医療費」としてまとめ、推移を示したものです。平成29年度は前年度と比較すると全ての年齢階層で医療費が増加しており、年齢とともに一人当たりの医療費は大きく増加する傾向が見られ、30歳代など若い世代での医療費の増加が顕著となっています。

次ページのグラフ「平成29年度医療費構成」は、年齢階層別の各疾病分類にかかる医療費の割合を示しています。20～30歳代の若年層でも糖尿病やがん、歯周病(消化器系)などが占める割合が多く見受けられ、若い世代から長期的・慢性的な病気になる可能性が高まっていることを示しており、生活習慣病の予防の必要性がうかがえます。また、うつ病や統合失調症などの「精神および行動の障害」の割合も高いため、ワーク・ライフ・バランスを保ち、心身に疲労をためこまないことも大切です。市国民健康保険では、特定健診や保健指導、人間ドックや脳ドックなどの保健事業を行っています。これらの事業を有効に活用し、生活習慣の見直し、病気に対する予防意識や早期発見など、健康の維持・増進へとつなげていきましょう。

国民健康保険課 ☎69・0220

きょうたんご 国保だより



【表2】年齢階層別の一人当たりの医療費の状況(各年度3月～翌年2月診療分)

年齢階層(歳)	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～74
一人当たり医療費(円)	27年度 165,124	97,500	82,540	177,386	182,100	326,054	409,419	548,561
	28年度 157,883	95,455	87,673	177,849	178,164	306,353	404,143	526,220
	29年度 170,675	98,939	96,758	208,379	192,907	334,143	422,834	541,601
	対前年度 12,792	3,484	9,085	30,530	14,743	27,790	18,691	15,381

(参考資料：京都府国民健康保険団体連合会 京医3号)



いのち きずな  
**生命の絆**

このコーナーでは赤ちゃん誕生の瞬間を喜びご家族の姿を紹介します。ご応募いただいた全ての方を掲載しますので、ぜひご応募ください。



家族みんなが会えるこの日をずっと楽しみに待てず、会えた瞬間の感動は一生忘れません。元氣いっぱい大きくなあれ。幸せいっぱい的人生に召あれ。

**中村 実結ちゃん(女の子) 3,924g**  
 母:彩子さん 父:博さん [大阪府池田市/出身:峰山町]



家族みんながこの日を待っていたよ!! 三兄弟で仲良く元気にすごそうね! 産まれてきてくれて、ありがとう!!

**大江 咲翔くん(男の子) 2,750g**  
 母:美佳さん 父:敏幸さん [丹後町]

生まれてきてくれて、  
 ありがとう。



生まれてきてくれてありがとう。これから楽しいことがたくさんありますように。

**松田 彩花ちゃん(女の子) 2,710g**  
 母:有望さん 父:知樹さん [京都市/出身:弥栄町]



はじめまして! これから、どうぞよろしくお願ひします。

**柿本 光咲ちゃん(女の子) 3,060g**  
 母:里美さん 父:浩克さん [丹後町]



頑張、て生まれてきてくれて ありがとう。元氣に スクスク育、てね。

**鷹野 妃真里ちゃん(女の子) 3,162g**  
 母:奈美子さん 父:勇太さん [大宮町]

※市立病院以外で出産された方も掲載しています。掲載を希望される方は、秘書広報広聴課(☎69-0110)へお問い合わせください。

**野球少年の夢を後押し**  
 第1回野村克也杯学童野球大会

京丹後夢球場で8月18日・19日の2日間、「第1回野村克也杯学童野球大会」(同実行委員会主催、丹後中央ライオンズクラブ共催)が開催され、市内8チームがエントリーし、熱戦を繰り広げました。

同大会は、今年3月にアミティ丹後内にオープンした「野村克也ベースボールギヤラー」の記念式典に出席した野村克也さん(本市名誉市民)が「質問コーナー」で、児童からの「野村杯野球大会を作ってほしい」というお願いに、「お安いでご用です」と答えたことがきっかけとなり、学童野球関係者らが野村さんの事務所と話し合いを重ね実現。開会式では、野村さんからビデオメッセージで「暑い中ですが、しっかりとがんばってください」と、子どもたちへ激励の言葉が贈られました。



①子どもたちを激励する野村克也さん(ビデオレター) ②開会式での選手宣誓の様子 ③優勝盾の贈呈を受ける峰山ブルーイースタンの藤村拓翔君(中央)

式典で野村さんに野球大会の開催をお願いした峰山レッドウエスタンの小西力哉君(長岡小6年)は「こんなに早く実現してとてもうれしい。精いっぱいプレーしたい」と感激していました。大会では、野村さんから寄贈された打点王などの記念盾3つを、優勝と準優勝、最優秀選手賞として用意。トーナメントによる2日間の熱戦の結果、記念すべき第1回大会の優勝には峰山ブルーイースタンの輝きました。大きな優勝盾を手にした主将の古野正裕君(しんさん小6年)は「初めての大会で優勝できてうれしい。これからも楽しみながら野球をがんばりたい」と話していました。同チームから最優秀選手賞に選ばれた梅田征我くん(同小6年)は「すごくうれしい。チームのみんなでもらった賞だと思います」とチームメイトに感謝していました。

**【決勝戦】峰山ブルーイースタン 6-3 峰山レッドウエスタン**

**笑顔で近畿大会総合優勝を報告**  
 峰山中女子陸上部の3人が教育長を表敬訪問

峰山中学校女子陸上部の3年生、長谷川麻央さん(女子800m)、多賀野晴さん(女子100mハードル)、山下唯香さん(女子砲丸投)が8月28日、吉岡教育長を表敬訪問しました。3人は、京都府中学校総合体育大会(府大会)と近畿中学校体育大会(近畿大会)、第45回全日本中学校陸上競技選手権大会(全国大会)の結果を報告しました。

近畿大会での総合優勝は、丹後勢としては初めての快挙。主将の長谷川さんは「近畿大会に出場したのは3人でしたが、出場していない部員も含めた“チーム”で獲得した優勝です。今まで支えてくれた家族や周りの人に感謝したいです」と感想を述べ、多賀野さんと山下さんは、その後出場した全国大会の感想として、「初め



大会の結果を報告する3人(左から山下さん、多賀野さん、長谷川さん)で出場して緊張したけれど、レベルの高い選手たちと競えることにとてもワクワクしました。「出場している一人ひとりが日本一を目指していることが伝わってきました。その中で競技するのは緊張感があった楽しかったです」とそれぞれ話していました。

3人は「高校に進学しても競技を続け、再び全国を目指したい」と目を輝かせていました。



京丹後の食材  
で簡単レシピ  
**旬★感  
たんごはん**  
Vol.57



教えてくれたひと  
有限会社坪新  
坪倉 大貴さん



## 葉唐辛子味噌

材料…2人前

- ・葉唐辛子 50g
- ・ごま油 適量
- 調味料(A)
- ・粉がつお 少々
- ・味噌 50g
- ・酒 小さじ1
- ・みりん 小さじ1/2

新米の季節がやって来ました。今回は、今が旬の葉唐辛子を使った“ご飯のお供”を教えてくださいました。

口に入れた瞬間香ばしい味噌の香りが広がり、味噌の塩気と葉唐辛子のほんのりとした苦味でご飯の甘味と絶妙に絡み合い、箸が止まらなくなる一品です。

おにぎりの具やお酒のおつまみにも最適。刻んだ唐辛子の実を混ぜても美味しいですよ。調理中は焦げやすいので火加減に注意してください。

### 作り方

1. Aの調味料を全て混ぜる。
2. 葉唐辛子を刻む。
3. 熱したフライパンに、ごま油をひいて刻んだ葉唐辛子を入れ、中火でしんなりするまで炒める。
4. しんなりしたら弱火にし、Aの調味料を加えよく混ぜながら炒める。
5. 水分が少し飛ぶまで炒めたら完成。

cookpad  
京丹後市公式ページ  
「旬★感たんごはん」  
レシピ掲載中  
<http://cookpad.com/kitchen/17165768>

## 今月の京丹後スイーツ Vol.7

旬の京丹後 京丹後産の旬やこだわりの食材から生まれる逸品を紹介

# 琴引しずわ

皮に琴引の塩を使い、あんの甘みを引き立たせています。琴引の塩は天然塩なので、市販の塩よりも、味わいがまろやかに仕上がります。あっさりしているので、甘いものが苦手な方でも食べやすく、特に年配の方や男性にも好評いただいています。夏は冷やして食べるのもおすすめです。

**製造者** 葉祖の里お菓子工房 夕庵 福田 万澄さん  
**使われている京丹後食材** ・琴引浜の塩

### 「京丹後スイーツ」登録希望店舗を随時募集

【応募要件】市内の店舗・施設等で販売している(する)スイーツであること▶市内で収穫・捕獲された農林水産物を使用したスイーツであること▶市の広報媒体で京丹後スイーツとしてPRすることを了承していること 園農業振興課 (Tel 69-0410)

### 販売店舗

かに一番木津店  
住所：網野町木津 417  
電話：0772-74-9011  
営業時間：8時～17時 定休日：年中無休  
販売期間：年中



### 京都府公民館連絡協議会 優良職員表彰

長年にわたり、地域公民館・地区公民館の職員として活躍。さまざまな公民館活動を企画し、多様な学習機会を提供したほか、世代を超えた交流を推進するなど、地域の活性化や課題の解決に貢献されました。

- やの よしのり  
**矢野 義則**さん  
【森本地区公民館 館長】
- たかはし しげる  
**高橋 茂**さん  
【延利地区公民館 館長】
- やまぞえ たかし  
**山副 隆司**さん  
【網野地域公民館 館長】
- いずみ としゆき  
**泉 利幸**さん  
【丹後地域公民館 館長】

### 観光地美化奉仕団体表彰



海岸清掃の様子

**はだしのコンサート  
実行委員会**

琴引浜の鳴砂保全を呼び掛ける啓発イベント「はだしのコンサート」を毎年6月に開催。今年で25年目を迎えたこの催しは「拾ったゴミが入場券」を合言葉に、市内外から多くの方が訪れ、海岸清掃を行った後、コンサートを楽しみます。長きにわたり、観光地美化に取り組んでいることが評価されました。

### 京都府立医科大学関係病院等協議会 地域医療貢献賞



浦野 俊一さん  
(久美浜町)

【現 久美浜病院診療部長】

平成12年から現在までの長きにわたり、泌尿器科医師として活躍。それまで遠方の病院でしかできなかった数多くの高度な手術の実施により、泌尿器疾患で苦勞されていた多くの患者の治療に努めました。同科部長、診療部長を歴任し、医局全体をとりまとめ、診療体制の維持発展に尽力。医療の質の向上と医療安全に関する職員全体の意識向上に寄与されました。

### 叙位叙勲 正六位 瑞宝双光章 [教育功勞]



故 嶋田 信行さん  
(峰山町)

【元 公立小学校長】

昭和31年から平成5年までの長きにわたり教員として活躍。昭和62年からは校長を務め、公教育に寄与されました。教員退職後は大宮町社会同和教育指導員、長岡地区公民館長を歴任し、平成7年からは9年間にわたり峰山町民生児童委員協議会委員を務められ、社会福祉・地域振興に貢献されました。

### 社会福祉事業・ボランティア功勞者知事表彰 [ボランティア団体]



フェスタ飛天で踊る様子

**峰山よさこい連**

平成14年の設立以来、地域のサロン、敬老会、地域イベントや福祉施設などで、よさこい踊りを披露したり、小中学校などでよさこい踊りを指導したりして、高齢者のいきがいきづくりや踊りによりコミュニケーション能力を育む取り組みが評価されました。



踊りを披露する様子

**久美浜邦楽同好会**

昭和40年の設立以来、地域のサロン、敬老会や福祉施設などで、新舞踊や歌を披露。また、カラオケ教室で歌唱指導を行うなど、高齢者のいきがいきづくりや地域のにぎわいづくりに貢献する取り組みが評価されました。



第4回全国水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会  
海洋高校・下戸宥人君が全国最優秀賞

8月9日に徳島市で開催された「第4回全国水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表会」で最優秀賞を受賞した、府立海洋高校3年生の下戸宥人君（峰山町在住）が8月23日、三崎市長を表敬訪問し、受賞を報告しました。

大会には、全国の水産・海洋高校46校から選抜された7校の生徒が出席。下戸君は、イワガキの養殖や海洋汚染問題をテーマに調査や研究したことをまとめ、映像を交えて発表。その構成力や発表力が高く評価され、見事最優秀賞に輝

きました。  
下戸君は、地元の「京丹後長岡緑の少年団」での自然活動がきっかけで環境について学びたいと同高校へ進学。今回、海洋ごみ問題について調査を進める中で、ますます危機感を覚えたと言いつつ、「さらに知識を深め、環境問題について多くの人に伝えられるよう、研究を続けていきたい」と力強く話していました。  
この日、下戸君は、発表補助の樋口日登志君とともに三崎市長や吉岡教育長を前に、大会での発表を堂々と再現していました。



上/三崎市長と吉岡教育長に受賞を報告する下戸君（中央） 下/市長らを前に発表を行う様子

Pick-up

縁むすび Vol.2  
『婚活支援事業実施団体の紹介』



市内には、地域で婚活支援に取り組んでいる団体等が数多くあります。縁むすび第2回は、「京丹後市商工会青年部」の活動を紹介します。  
京丹後市商工会青年部は、京丹後市婚活支援センターと連携し、地域の活性化や魅力発信とともに男女の出会いの場づくりを目的に婚活イベントを開催しています。



京丹後市商工会青年部の中西脩介部長、高橋将彦地域貢献委員長に聞きました。

具体的にどんな婚活支援事業をしていますか？

平成26年から毎年、男女30人ずつのイベントを企画して出会いの場を提供しています。今年も11月3日（土・祝）に男女の出会いイベント「恋（こい）っちゃTANGO」を開催予定です。また、参加男性に向けて事前セミナーも行っています。

イベントを始めたきっかけはなんですか？

毎年、地域活性化を目指して多様な事業を企画、実施しています。以前は1ターンの増加や交流の輪を広げてもらうことを目的に、市外から参加者を募り、京丹後の人や自然と触れ合って地域の魅力を感じてもらおうイベントを開催していました。

そうした中で、青年部員から「自分たちを含めて、市内の独身男女に出会いの場が少なく、結婚をイメージできない人が多い」との意見が出ました。その現状を変えていくため、出会いの場づくりのイベントを始めました。

いろいろな地域の女性に「京丹後に来てほしい」という思いを込め、「恋」に「来い」を掛けてイベント名にしています。

取り組みへの想いを教えてください

私たちは、大好きな京丹後が人口流出や少子高齢化によって衰退していくことを心配し、どうすればよいかを本気で考え、「故郷のために自分たちにできる事をやろう」と思いました。イベントで出会った男女が結婚・出産し、地域住民同士のつながりや活性化になればうれしいです。

市外からも女性参加者を迎えるので、市内男性とのカップル成立→結婚がベストですが、イベントに参加した女性が京丹後での暮らしに慣れて、移住してもらうことが出来れば、ひとつの成果かなと思います。

私たちがスタッフとして、ゲームや自己PRの方法を工夫してイベント運営し、参加される方が楽しみながら過ごせるすてきな出会いの時間となるよう応援しています。

肩の力を抜いて、  
気軽に参加してみませんか？

京丹後市婚活支援センター専用ホームページ「出会いは京丹後」



秋冬はイベントが多い季節です。イベント情報は「出会いは京丹後」でチェック！メールマガジンへの登録も受け付け中

出会いは京丹後 検索



11/3（土・祝）開催！  
第5回 恋っちゃTANGO

お申し込みは10/15（月）までにQRコードか京丹後市商工会青年部の専用HPからお願いします。  
[問] ☎62-0342 ※☎での受付はしていません。



中西脩介さん  
高橋将彦さん

募金箱

平成30年度赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに取り組んでいる共同募金は、昭和22年から始まり、今年で72回目を迎えます。

赤い羽根をシンボルとして全国一斉に運動を展開し、その募金は、市内各地域で行われるサロンなど、高齢者や障害のある人への福祉活動や、府内の福祉施設の整備などに役立てられています。

運動期間 平成30年10月1日（月）～平成31年3月31日（日）

募金目標額 9,262,000円

問 京都府共同募金会京丹後市共同募金委員会（生活福祉課内） ☎69-0310



# 図書館だより

◆開館時間 / 10時～18時（峰山・あみのは水曜 19時まで）  
毎週月曜・毎月1日は休館日  
◆貸出 / 1人20点まで・2週間  
◆図 / 峰山図書館（☎62-5101）大宮図書室（☎69-0672）  
あみの図書館（☎72-4946）弥栄図書室（☎65-2101）  
久美浜図書室（☎82-1771）丹後図書室（☎69-0664）

## 10月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3



## 知って語れるマメ知識 「京丹後市の大地と歴史」開講

京丹後市の自然や歴史など、ジオパークの魅力を知識として深め、伝えるコツを学ぶ講座「知って語れるマメ知識 京丹後市の大地と歴史」を9月5日から10月3日にかけて5回にわたり開催しています。

この講座は、山陰海岸ジオパーク推進協議会の基準に沿ったジオパークガイド養成の一環として実施しているもので、第1回目は「日本海沿岸の歴史と北前船」と題し、京都府立丹後郷土資料館学芸員の吉野健一さんが、江戸時代の廻船について講演。間人の港には北陸と山陰からの船が同数程度立ち寄っていた記録があることや、明治時代の航路を描いた絵図によると経ヶ岬沖から直接、能登半島や越前三国、敦賀などに行く航路があったことなどを詳しく解説しました。

参加者は講座終了後も絵図を熱心に見ながら、講師とともに地元の港や航路について議論を深めていました。



第1回目の講座の様子（丹後庁舎）

## 今月のおすすめ

### 「くるみのなかには」

作：たかお ゆうこ 出版社：講談社

くるみのなかにはなにがある？  
音がしたら？見つけたら？のぞいて  
みたら？たからもの、りすの裁縫箱、  
ちいさなおじいさんとおばあさんが  
いるのかも。ちいさなくるみのなかで、  
たくさんの夢を見つけます。



くるみの芽がやがて木になり、  
たくさんの実をつけるように、  
ちいさなくるみから、いろいろな世界へと  
つながっていくようです。

## あみの図書館で「夜の図書館」を探検

あみの図書館で8月9日、小学生を対象に図書館閉館後「よるのとしょかんたんけん」を実施しました。参加した子どもたちは館内を探検しながら図書館について説明を聞いた後、みんなでクイズ形式のゲームを楽しみました。

最後は、暗い館内でちょっと怖いお話。ドキドキしながら、みんな真剣な表情で聞いていました。



暗くなった図書館での読み聞かせに聞き入る子どもたち

## Kia 京丹後市国際交流協会

### 英語を共通語に落語を楽しむ 英語落語講座

市国際交流協会は、峰山地域公民館で8月24日、京都府内を中心に活動している「笑笑亭（らふらふてい）英語落語クラブ」を講師に招き、英語で落語を楽しむ英語落語講座を開催しました。

当日は、フィリピンやアメリカ出身の方など約30人が参加。落語の説明のほか、小ばなしや南京玉すだれなどの実演を楽しみました。また、その後行われたワークショップでは、参加者らが扇子を使ったパフォーマンスに挑戦する姿が見られました。



英語落語を楽しむ参加者

## 京都府丹後文化会館 -information-

### ラジオ「上方演芸会」公開収録

11月2日（金）開場 18:00  
開演 18:30（終演予定 20:00）



出演者：1本目：スマイル、タナからイケダ、吉田たち  
2本目：中田カウス・ボタン、田淵岩夫

所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷）  
観覧無料（1歳～入場整理券が必要です）  
図 京都府丹後文化会館 ☎62-5200

観覧者  
募集

【観覧申込】郵便往復はがき（私製を除く）の「往信用裏面」に（1）郵便番号（2）住所（3）氏名（4）電話番号、「返信用表面」に（1）郵便番号（2）住所（3）氏名を記入し応募してください。記入に不備があった場合は無効となります。

応募多数の場合は抽選の上、入場整理券（1枚で2人入場可）を10月12日（金）頃発送します。「返信用表面」に抽選結果を印刷しますので、白紙のままお送りください。また、インターネット等での入場整理券の売買は固くお断りします。

【宛先】〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷 1030  
京都府丹後文化会館「上方演芸会」係

【締め切り】10月5日（金）必着



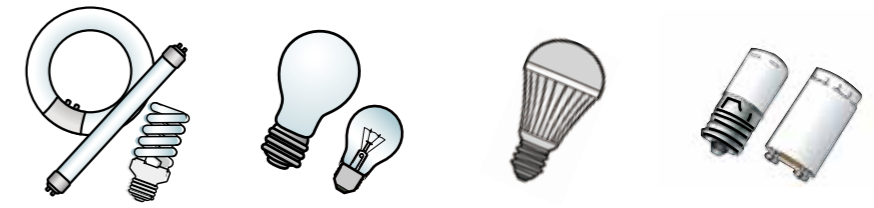
## 蛍光灯・電球等の分別について 電球、LED球、グロー球は 「不燃ごみ」です!!



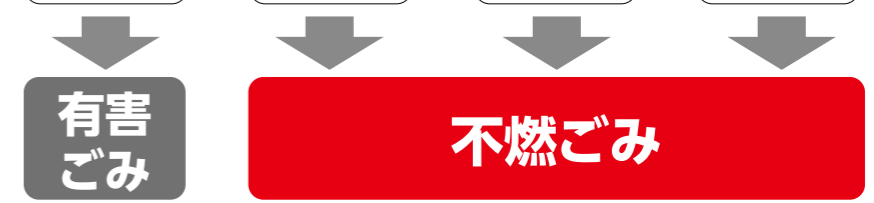
「蛍光灯」はその発光原理から水銀を使用しています。水銀は適正に処理しないと環境中に拡散し、周辺の汚染や人体に悪影響を及ぼす恐れがあります。そのため、市では「蛍光灯」を「有害ごみ」に指定し、月1回の「有害ごみ」の日に、地域の資源ごみステーションのコンテナへ出していただいています。

そのような状況の中、蛍光灯のコンテナに間違って電球（白熱球）やLED球、グロー球が出されるケースが多くあります。

右のイラストを参考に、適正な分別にご協力ください。正しい分別が京丹後市の未来を明るくします。



蛍光灯 電球（白熱球） LED球 グロー球



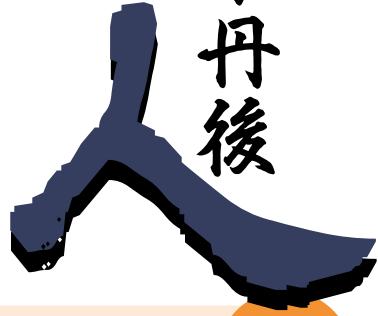
“ごみ分別 毎日できる まちづくり”

### データ

平成29年度に京丹後市で回収した蛍光灯は約11トﾝ（平成28年度約12トﾝ）。集まった蛍光灯は専門のリサイクル施設で処理後、水銀やガラス原料、グラスウール（断熱材）、セメント原料として再生利用されています。

引き続き皆様のご協力をお願いします。

図 生活環境課 ☎69-0240



### 人と人がつながり“まつり”が生まれる



「こまねこまつり」実行委員会 委員長  
田中 智子さん

ホテル吉翠苑の女将。平成28年4月に「ねこプロジェクト」(金刀比羅神社の狛猫を核に地域おこしを目指すグループ)の会長に就任。さらに、そこから発生した「こまねこまつり実行委員会」(ねこプロジェクト・こんぴら手作り市・ねこ会議で構成)の委員長も務める。「丹後ちりめん創業300周年に向けて地域をにぎやかにしよう」と精力的に活動中。

「今年のこまねこまつりは何としても開催したかった」と話す田中さん。9月9日に開催を予定していた「第3回こまねこまつり」は、大雨警報の発表により、やむなく屋外イベントの中止を決定。昨年のまつりも台風により中止した経緯があり、関係者と今年こそはと準備していただけに悔しさが強かった。

平成28年から始まった「こまねこまつり」は、「ねこプロジェクト」の定期会議の際に「もつと地域を元気にしたい。いっそまつりでもしようか」というひと言がきっかけ。「それいい! 楽しそう!」「じゃあこんなプログラムはどうだろう?」と、まつりに反応した若手メンバーから次々と意見が飛び交った。このやり取りは、第1回こまねこまつり開催日の約3カ月前。実行委員長に就任したものの、田中さんは「この短期間で開催できるのだろうか?」と不安の方が大きかったという。ただ、メンバーの生き生きとした姿に「何が何でもやりとげてみせる!」と腹をくくったと語る。メンバーの必死のがんばりのかいあって、第1回こまねこまつりは大成功。大勢の来場者がまつりを楽しむ姿に胸をなでおろした。

今回のまつりでは、第2回にできなかった企画内容を開催しようと考えていた実行委員会。しかし、保護猫セミナーやシャッターアート、ウィキペディアにゃウン(誰でも編集可能なインターネット上の百科事典「ウィキペディア」にこまねこまつりのことなどについて一斉に書き込む取り組み)など、新たな企画の提案があちらこちらから出てきて、たくさんの人が

がつながり、まつりが広がっていった。たくさんの人に来ていただくのなら、おもてなしをきちんとしなければと、開催前に「ボランティア事前説明会」を実施し、受付や会場案内などの作業内容を入念に説明。ふとしたひと言から始まったまつりが、ボランティアやスタンプリリーの協力店舗などを合わせて、今や100人近くが関わる、大きなうねりになっていくことに身が引き締まる思いだったという。

平成30年9月9日早朝、一部イベントのみ開催という苦渋の決断をした実行委員会。会議を何度も重ね、準備をしてきた関係者の気持ちを思うと、とてもつらく、楽しみにしておられた方には申し訳ない気持ちになつたと振り返る田中さんだったが、「当日は雨にも関わらず、京都府内外から大勢の人が訪れてくれ、傘をさしてマップを手に町を楽しそうに歩いている姿に胸がいっぱいになりました」と話す。

まつりが終わり、ボランティアスタッフに雨の中大変だったろうと声を掛けると「とても楽しくて参加できてよかった。ありがとう」という言葉が返ってきた時には、感動して涙がこぼれたという。

来年は、アートの展示期間の延長やちりめんのつるし飾りを町中に飾るなど、早くも次のまつりを見据える田中さん。「再来年のちりめん創業300年まで気張ってがんばりたい」とこまねこまつりのにぎわいはさらに広がっていく。

### つばき

災害と呼ばれるほどの暑さも徐々に収まり、寝苦しい夜も少なくなってきた今日この頃ですが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか?▼大雨や台風が多発し、過ぎ去ったと思えば大きな地震が起こるなど、立て続けに起こる災害には不安を覚えます。物事には万全というものは無いかもしれませんが、自身と大切な人の命を守るために、できる限りの備えをお願いします。▼表紙で取り上げたように、各所で稲刈りが進み、もうすぐ新米が食卓に登場するかと思えます。お米のおいしさはこの地域ならではの醍醐味です。もちろん、お米だけでなく、ナシやブドウなどの旬の味に幸せな気分になります。都市部から移住した方は口をそろえて「おいしい食べ物」と語り、笑顔がこぼれ、その笑顔を見るたびに丹後の魅力を再認識しています。／昌

### 市の人口と世帯数

8月末日現在、カッコ内は前月比。住民基本台帳(外国人含む)による。

人口	55,308人	(-55)
男	26,577人	(-29)
女	28,731人	(-26)
世帯数	22,799世帯	(+13)

主な事由別異動者数(8月)

転入	71人	出生	24人
転出	82人	死亡	69人

“見直そう ごみが出るそのお買い物” 10月は「3R<sup>オール</sup>推進月間」です

※3R…リデュース(発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再生利用)